

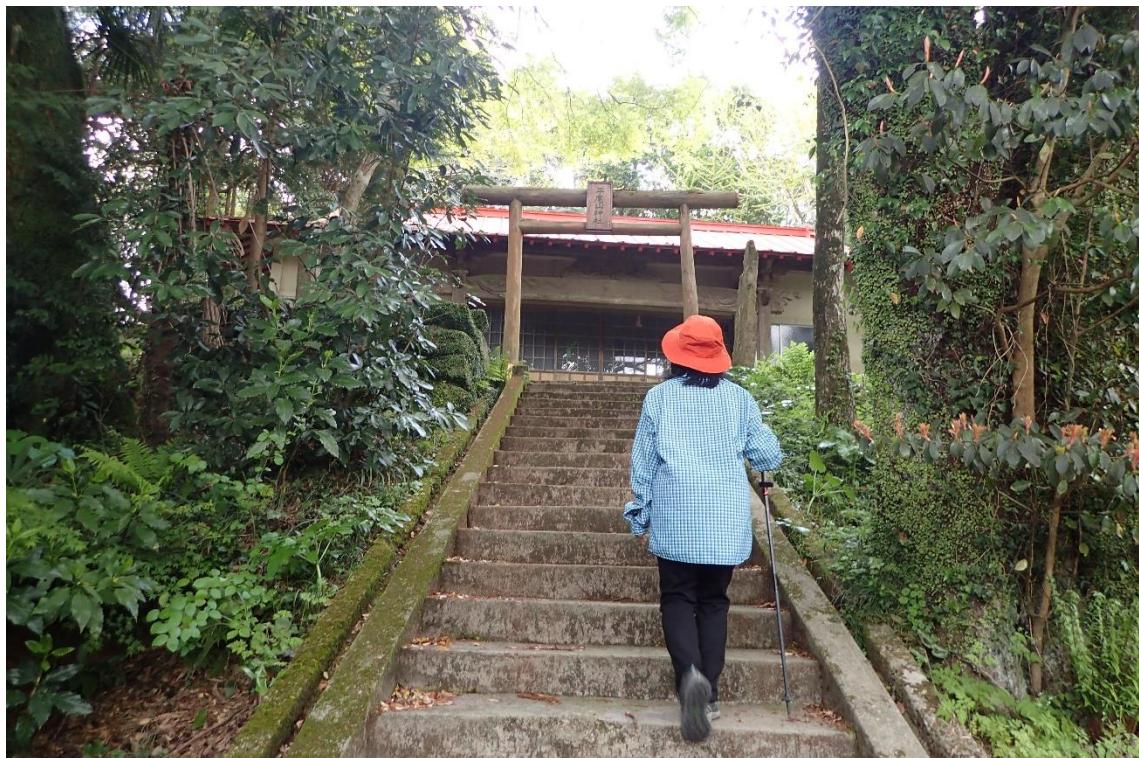
平尾台自然観察センター～平尾山神社～鉄管道～四方台～貫山～
四方台～中峠～茶ヶ床園地～平尾山神社～平尾台自然観察センター

平尾台自然観察センターからの

貫 山

2021年4月18日

今日は、貫山。考えたら家内は何度も平尾台に来ているのに、まだ貫山に登ったことがない。それならば行かねばならない貫山へ！ と吹上峠に到着したら、交通整理の方が旗を振ってバリケード。車を一旦停止すると、「どこに行きますか？」「自然観察センターに車を停めます。」「はい、どうぞ」と、先に通してくれた。いったい何？ そうか今日は「北九州・平尾台トレイルランニングレース」の大会当日だった。情けないことに、大会があることをすっかり忘れていた。



平尾山神社への石段を上る

<コース概要>

- 1、平尾台自然観察センター 10時58分～
- 2、平尾山神社～
- 3、鉄管道～
- 4、鞍外し～
- 5、四方台～
- 6、林道出会～
- 7、貫山～
- 8、林道出会～
- 9、四方台～
- 10、中峠～
- 11、茶ヶ床園地～
- 12、平尾山神社～
- 13、平尾台自然観察センター 15時10分



1、平尾台自然観察センター 10時58分
トレランの大会が開催されている中での山歩きとなるが、さてどうなるか？
自然観察センターに車を停めようと駐車場に入ったら、奥の方までほぼ満車状態。見ると、人が集まりガヤガヤと…。歴史を感じる古い車がズラリ。車好きの面々のオフ会か？我々はそれを横目に静かにスタート！



点滅信号から道路を渡る 10時59分
駐車場を出て道路を渡り、まずは「北九州子どもの村」を目指す。道路を渡ってまっすぐ進む。横断は車やバイクに気を付けよう。



平尾台唯一の信号



白い看板を目印に 11時00分 左へ
左の北九州子どもの村の方へ進む。子どもの村にバスが到着。何か催事をやっている。



右は千仏鍾乳洞



北九州子どもの村 11時01分
校庭に車がたくさん。多くの人が集まって、「1年のはじまりの会」が催されていた。



小学校・中学校



校門を通過後、突き当りを左へ 11時02分



学校裏手の道を進む 11時02分



学校裏の広場にヤギさん 11時03分
人懐っこく、餌をおねだりしていた。



可愛い



ツルニチニチソウ



オドリコソウ



タンポポ



シロツメクサ

沿道には花がたくさん咲いていて、なかなか前に進まない。



畑と民家を通り抜け進む 11時05分



左に曲がると正面に大きな木 11時06分



ヒメオドリコソウ



シジミチョウ



斜め左先に見える道に進む 11時07分



大きな木の下に猿田彦大神の石碑



左に回り込む



直進して森へと進む



森の手前で右の倉庫の方へ 11時09分



倉庫を通り過ぎ左を見ると 11時10分



2、平尾山神社 石段を上り



登山安全祈願



トイレの横から右へ進む 11時11分



先程の道に戻って竹林帯へ 11時11分



散策路の標識を通過 11時12分

ここから森の中を歩くことになる。



シャガ



トレランランナーが走ってきた 11時20分
前方から誰か走ってくるぞ！それは今日行
われているトレイルランニングレースのラン
ナーだった。結構早いペース。しかも何人も
間断なく駆け下ってくる。邪魔になるといけ
ないので、道の端を歩くことにした。
すれ違う際にはランナーから「ありがとうございます。」と気持ちの良い挨拶。



高床式ロッジ？ もう使われていない。



気持ちの良い散策路



分岐に出会う 11時21分 散策路は右へ



足下に石の標識があるが分り難い

↑この分岐から間違って直進しても、森を出た地点から右へ進むと道は合流する



森を抜ける 11時22分



一気に視界が広がった。木の下にベンチ。



大平山が正面に見える。見晴らしバツチリ！



ここから左へ進む 11時26分



歩きやすい道だが、夏場になると…⇒⇒⇒



昨年8月の風景は…草が覆い茂る道。



農道に出会うが横断して進む 11時31分



3、鉄管道を歩き、貫山方面へ 11時31分



農道を左へ進むと、吹上峠方面へ



農道を右へ進むと、茶ヶ床園地へ



シロバナタンポポ



カノコソウの蕾



最初はなだらかな道 11時33分



少し歩くと両サイドに石灰岩 11時36分



太い鉄管が道の真ん中に 11時39分



歩いてきた道を振り返ると… 11時42分
我々は正面の奥に見える森から抜け出で、
今、この鉄管道(通称)を歩いている。
まだ平尾台に牧場があった頃、この道を牛
馬が上の際に、石灰岩の隙間が狭いので、鞍
を外さなければ通れなかつたという。
そのため、この辺りを鞍外しと呼ぶようにな
つたらしい。



4、鞍外し 11時43分
ベテラン風のご夫婦とご挨拶。



キス岩の分岐 11時48分
キス岩見学はパスして先へ進む。



道標の前を左に進む 11時50分



まっすぐ進めば中峠～茶ヶ床園地へ続く



すぐに分岐になるが左へ進む 11時53分



ゲート跡を通過 11時55分



ゲート跡から二つ目の分岐 11時59分
ゲート跡を過ぎて一つ目の分岐は右(直進)に進み、ここ二つ目の分岐は左に進む。
二つ目の分岐から左に進むと、トラバース道となる。小穴を見ながら上って行くと、行き着く先は四方台手前、中峠からのメインの稜線に辿り着く。
長い道のりのように思えるが、意外と近い。



小穴を見下ろす 12時05分 実際に見るとかなりの迫力を感じる



目標の稜線を眺めると 12時07分
左のピークが四方台。稜線を見ると、トレランのランナーが列をなして走っている。
このレースは、ロングコースは40km(制限時間7.5時間)。ショートコースは17km、(制限時間3.5時間)。平尾台のフィールドを縦横無尽に駆け巡るタフなレースである。
大会スタッフも分岐等で見守り応援。



トレイルランニングレースは、大会スタッフがコース上に立ってランナーを見守っている。



ランナーに道を譲りながら歩く 12時18分 この稜線だけなら自分も走ってみたい
ここを走っているのは40キロコースのランナー。その体力が羨ましい。



ヤシャブシの木を通り過ぎると…



5、四方台(よもだい) 12時20分 618m



水分補給して貫山へ 12時21分



貫山方面からどんどんランナーが走ってくる



6、林道出会 12時26分 贯山は直進



トレランの選手は水晶山方面から来ている



バイク乗り入れ禁止の標識 12時27分



ギシギシ

 <p>ケルンを通り過ぎる 12時31分</p>	 <p>この急登は単調で地味に辛い 12時39分</p>
 <p>急登が終わると山頂広場 12時47分</p>	 <p>道標が倒れている 12時48分</p>
 <p>倒れていたのは母原林道への道標だった</p>	 <p>母原林道への道も歩いてみたい</p>
 <p>山頂碑の周辺でたくさん的人が昼食中</p>	<p>7、貫山 12時48分 711m</p>  <p>山頂は何故か、ほとんど風が吹いていない。</p>

	
<p>昼食を終えて、貫山を下山 13時07分</p>	<p>8、林道出会い 13時20分 風が出てきた</p>
	<p>四方台へ 13時20分 もうトレランのランナーは走っていない。最終ランナーが通り過ぎたのだろう。</p>  <p>マツの雄花</p>
	 <p>四方台に戻ってきた</p> <p>メインの稜線を歩き、中峠方面へ下る。</p>
<p>9、四方台 13時27分 618m</p> 	 <p>少し風が強くなってきた 13時29分</p>



強風が吹き荒れる 13時32分 風の音で声も届かない



ケルンが無くなった場所から小穴方面を眺める 13時34分 転がる石はケルンの石か？

	
なだらかなアップダウンを繰り返す	右下に岩山が見える 13時39分
	
岩山への分岐を通り過ぎる 13時42分	辻の分岐道標が見えてきた 13時52分
	
道標から右へ進む 13時53分	道標は壊れて役目を果たしていない
	
右に岩山を見ながら下って行く 13時53分	左を見れば権現山 13時54分



また道標が現れた。右へ行くとキス岩方面。



左に進み中峠へ 13時58分



鬼の兵古干し

中峠に下る途中、左上の斜面を見上げると、石灰岩の中に火成岩が貫入して形成された板状の岩がある。石灰岩の上に乗る火成岩を、鬼のフンドシに見たててこの名前が付いたようだ。

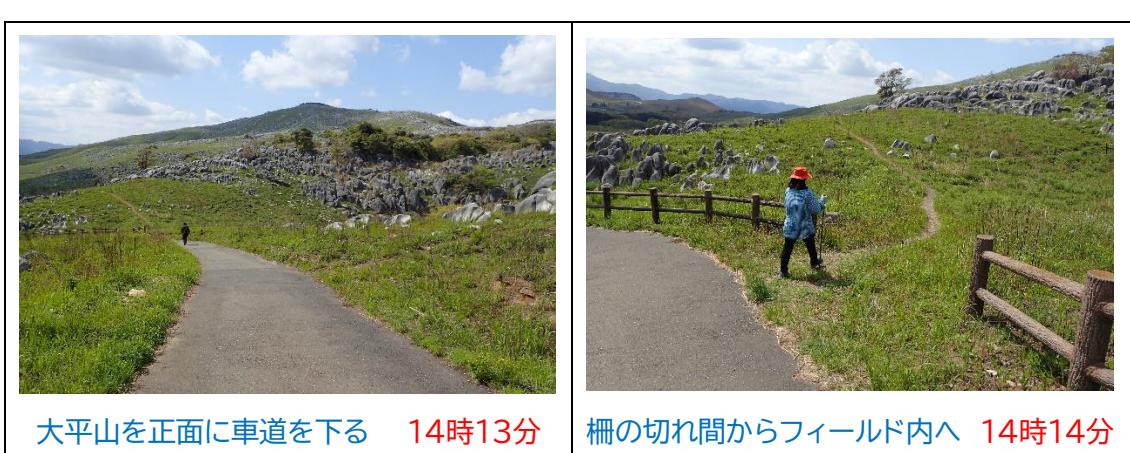
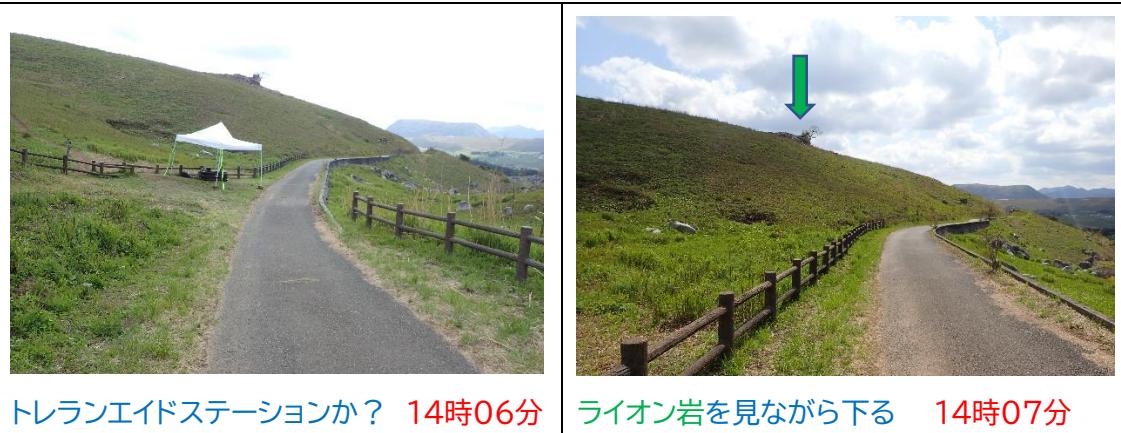


10、中峠 14時04分 484m

中峠に下ってくると、トレランランナー用の仮設トイレが設置されていた。



車道に出て右へ





今度は茶ヶ床園地を正面に下って行く 14時15分 このルートは結構お薦めです！



ヤブレガサ



ホタルカズラ



ハバヤマボクチ



スミレ



茶ヶ床園地手前の農道に出た 14時22分



トランの為に、救急車が待機している



カラスノエンドウとテントウムシ



自然公園法を守りましょう！

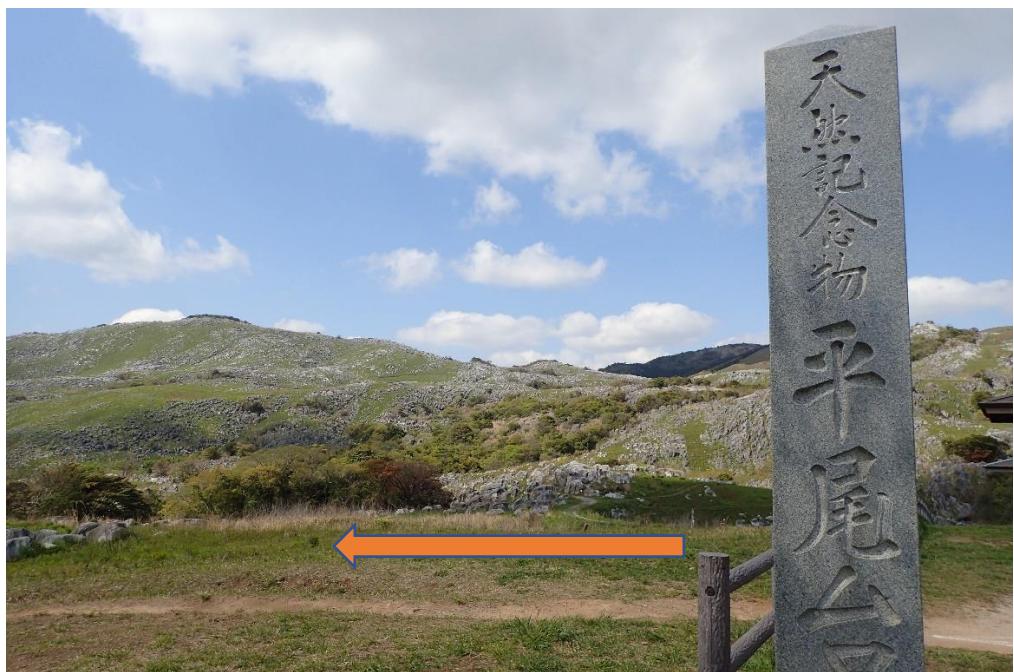
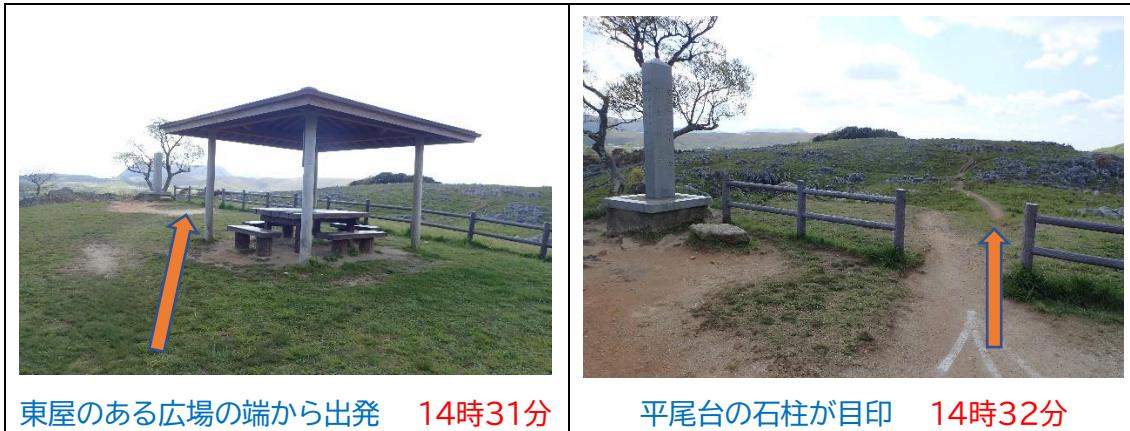


11. 茶ヶ床園地 14時25分 休憩

車両通行止めの看板があったので見てみると、今日はトレイルランニングレース開催の為、交通規制がされていた。

7時30分～15時00分までは平尾台では車両通行止め区間があり、ここ茶ヶ床園地駐車場には、この間一般車両は駐車できなかったことになる。知らなかった。

茶ヶ床園地から自然観察センター駐車場を目指す！



「天然記念物 平尾台」の石柱 14時32分 大平山の羊群原を一望





散策路の標識前を通り過ぎ 14時38分



森に沿って下って行くと 14時39分



深窪 14時40分 下る途中、右を見れば大きなドリーネ



ベンチのある場所に戻ってきた 14時43分



平尾台の景色もここで見納めとなる



ホタルカズラも見納め



散策路の標識から森へ入る 14時45分
ここから駐車場まで往路を歩くことになる



林道に合流して左へ下る



シャガ



12、平尾山神社 14時57分
散策路を下り、平尾山神社の横を通り過ぎると、民家の中を歩くことになる。



のんびりと



子どもの村裏のヤギさん 15時04分
競い合って草を食べていた。



必死！



ムラサキケマン



子どもの村の角から右へ



13、平尾台自然観察センター 15時10分
点滅信号を渡ると駐車場にゴール！駐車場
はスタート時と違ってガラガラだった。



満足感

今回の所要時間は4時間12分。スマホの歩数計は15092歩だった。

お疲れさまでした。

今回は平尾台の山歩きに加えて、北九州トレイルランニングレースを見学することが出来てとても有意義だった。平尾台のフィールドを走るランナーの体力に脱帽である。

本日出会った花



オドリコソウ



マツの尾花



オキナグサ



ホタルカズラ



シャガ



ムラサキケマン